

町内を視察しての感想・意見

感想

- ▶ 用瀬に住んでいても知らないこと・情報が良く分かって良かった。
- ▶ 地元のことは知っているようで知らないことが多くある。
- ▶ 活動している方の気持ちが伝わってくる訪問だった。
- ▶ 地区ごとの文化や風景、風土も若干違い、実地で学びは今後の活動の参考になる。

意見

- ▶ 情報発信不足と共に、町民の無関心もあると感じる。
- ▶ 町民へのP Rや活動団体間の連携が必要と感じた。

情報発信について

今後の取組

- ▶ 令和7年度に「用瀬町観光案内マップ」を作成予定
- ▶ 公式インスタグラムやホームページを通じた積極的な情報発信
- ▶ 季節ごとに、見どころやイベントをまとめた情報発信などの工夫
- ▶ キャンペーンなどP R力の強化
- ▶ 地域振興未来会議の情報発信も必要（例「未来会議だより」を発行）

◎ 課題：地域に根差した特産品の開発と担い手育成

現状

- ▶ 自然や文化、空き施設など活用可能な資源が多く存在している
- ▶ 用瀬には思いつく伝統的な食べ物や特産品が無い
- ▶ 気軽に町内で買える日持ちするお土産が無く、必要な時は河原道の駅などを利用している。
- ▶ 農業をはじめ、後継者不足問題は生計を立てる収入が見込めないと状況の改善は難しい。

課題解決に向けての提案

- ▶ 大規模事業よりも、試験的イベントや小規模活用から始めてみる。
- ▶ 町民への課題認識を広げることで輪も広がり、担い手育成が進むのでは。
- ▶ 町民参加型ワークショップやイベント実施と同時に担い手発掘。
- ▶ 鳥大生・環境大生などに委託又はコラボするなどして、調査・研究・開発をし、その成果を未来会議で検討してはどうか。
- ▶ 学生インターン・高校生・企業の地域貢献・地域おこし協力隊活動などの活用。
- ▶ 例えば「カレーの町用瀬」など特色ある地域性を発信していく。
- ▶ 味噌づくりなどに利用できる公共の加工所の充実や衛生的な指導などを望む。
- ▶ 地元商工会との連携。

- ▶ 流しびなは若者にも好評で、モチーフにしたものがあると、お土産として買いやすい（流しびなのお土産は無いんですか？と聞かれることもある）。
- ▶ 流しびなをプリントしたクッキーなどでも、県外から来た人は家族や友人にお土産として配りやすいだろうし、クッキーという気軽さにより、いろんな方へ伝わりやすい。
- ▶ 用瀬茶パウダー入りのミニケーキなど、旅館やホテルで売られているような物の方が気軽に買いやすく、全国に流布しやすいのではないかな。
- ▶ ハンカチやカバンなど、日常で使えるちょっとした小物もお土産として人気。
- ▶ キャンプ場のハーブ園計画も、津山にあるハーブ園のように、その場にハーブにまつわる色々なグッズや、アレンジしたソフトクリームなどが売られていたら訪れる人も増えそうと感じた。
- ▶ 平野部の農産物と競っても負けるので、山間部でしかできない農産物を考える。
- ▶ 地域振興未来会議等での支援を行っていく。

◎課題：空き家の有効活用

現 状

- ▶ 空き家、いずれ空き家になる家が増え続けている。
- ▶ 「用瀬に宿泊したい（特に用瀬駅近辺）」という問合せはあり、需要はあるが、箱が無い。
- ▶ 状況を確認した後に、有効活用を考える段階に進むのではないか。

課題解決に向けての提案

- ▶ 空き家を改修して個人事業主を誘致し、小規模スペースでも良いのでチャレンジショップを作る。2年間くらい安価で貸し出せる制度を考えてみては。倉吉市では、5,500円/月（光熱水費別途要）で最長1年間のお試し制度がある。
- ▶ ワークショップや相談会など通じて、町民への課題認識（ビジョン）を広げ、共有することで輪も広がり、活用・担い手育成が進むのでは。
- ▶ 若者が住めたり、人が集えるような改築を行い、活用を進める。
- ▶ 空き家を「単一用途」に限定せず、例えば①加工場＋②直売所＋③観光案内＋④働く場を一体化する。
- ▶ コワーキングスペースや、地域魅力発信の拠点となるような場所を作る。
- ▶ 空き家を共同利用するようなしくみをつくることで、維持経費を分散できる。
- ▶ 空き家を宿泊施設に転用し、町内事業者さんへ管理委託する。

- ▶ 用瀬に住んでいる人や事業者が使える、共同の宿泊施設が欲しい。
- ▶ 宿泊施設を作った場合、掃除は用瀬町内に住まわれている方を雇い賃金をお支払いしたり、リネンのクリーニングは町内事業者の方をお願いする、などのその場での地産地消スタイルができれば、経済も用瀬の中で回ることができて、関わる方々がWin-Winになれるのではないかな。
- ▶ 用瀬は、夜常時営業している飲食店がないので、宿泊施設の1Fが、例えば共同キッチンとか、時に誰かがお店を開く（簡易居酒屋？）などできたら、回転率もよくなりそう！
- ▶ 住みよい町内環境（特に買い物）を整えていく必要がある。

全体的なまとめ

- ▶ 「成果の見える化」・・・小さくても成功事例を発信し、次の担い手や支援者を呼び込む。
- ▶ すぐに100点のことは出来ない。まず60点でも、とにかく動き出すことが重要。